

早良区少年愛護パトロール員だより

～安全・安心の地域をつくるために、協力してパトロールでの声かけをお願いします～

平成29年10月5日/編集・発行 地域支援課振興係

◎少年愛護パトロール員の皆様、パトロールや見守りなどの活動、有難うございます。

9月末時点のパトロール報告書受理状況は下記の通りです。(平成29年9月30日現在)

提出件数 94件 提出率 26.1% (毎月、72人全員が1枚ずつ提出された場合に対する割合)

危険箇所	7件	放置自転車	2件
ゲームセンター	1	駐輪・駐車違反	2
たまり場	6	その他	5
危険・暴走行為	3	該当項目に○付けが無い	9
喫煙	2	異常なし	59

※ その他(爆竹, 無灯火など) 異常なし 62.7%



報告事項の抜粋

○危険箇所

- ・ ○○5丁目にある大きな公園の外、北側の出入り口付近にふたの無い用水路がありました。現地調査をして用水路に接する民家のおばあちゃんに用水路の事を尋ねた。普段は深さ1～2センチしか流れていない。いつも見ているので心配ありませんと答えられた。ふたでおおうには斜めになり幅と距離があるし、見えなくなるので返って危ない感じがした。
- ・ 川に降りる階段をふさいでいた土嚢が老朽化してしまい、小さな子どもでも容易に河原に降りていける。現地調査を実施。土嚢は水があふれた場合を想定してされたようだ。本来川に降りて行く階段の前に土嚢を置いたまま放置されている状態である。

○ゲームセンター

- ・ 平日の昼間だったが、10人程の人が遊んでいました。小学生から高校生は見当たらず、年配の方や小さなお子さんを連れた若いお母さんでした。次回は、祝日や土曜日・日曜日に、時間帯も遅い時間に周ってみようと思います。

○たまり場

- ・ ○○の花火大会で茶髪の中学生～高校生くらい子ども達が、10人ほど会場に集まっており、立入禁止場所に入ろうとして地域の方々に注意されていました。1度注意されてもきかず2～3度注意されその場を離れていきました。
- ・ ○○公園をパトロール。ウォーキングをしている人、スマホを操作している人など人の目はあると感じたが、車に誘い込まれる事もあるのではないかと心配しました。
- ・ 室見川外環状の橋の下に6名の女子高校生がかたまって話し込んでいました。早く帰るように声かけをしました。素直に応じてくれました。

○危険・暴走行為

- ・ ○○団地にてノーヘル・2人乗りのバイクを発見。声かけを試みるもすぐに逃走。

- ・〇〇公園横の道でノーヘル・無灯火のバイクが前から走行。
- ・スーパーの駐車場より1台のノーヘルのバイクが顔を隠しながら通り過ぎて行った。22時40分頃 本日は青少年育成部・地域委員・中学校の先生と一緒にパトロールしたので報告した。

○喫煙

- ・〇〇公園に集まって、タバコを吸っている子もいた。校区の少年補導委員の方と中学校の先生が声かけをされた。



○放置自転車

- ・コンビニの駐車場に放置自転車がいくつかがありました。自転車のカゴにはゴミも放置されておりだいたい前からあるようです。現地調査、写真を撮影し店長さんから話を聞いた。担当部署に相談したが、私有地のため対応できないとのこと。その旨を店長さんに伝え、警察に相談してくださいと伝えた。後日、コンビニの駐車場を見たところ。すべて撤去されていた。

○駐輪・駐車違反

- ・公園の駐車場に多くの車が止まっている事に気づく。21時~22時55分 交番に伝える。

○その他

- ・〇〇公園近くのマンションで、住民の中学生男子と友人あわせて7~8人くらいが公園に行った直後爆竹のような音が数発聞こえた。確認してみようと公園に行ってみたが、もう居なかったので、その子たちなのか、何の音だったかは確認できていない。公園の頂上ではいつ遊んだものか不明だが、禁止されている場所で花火のゴミが落ちていた。

今後のパトロール活動について（お願い）

- ・25校区のうち、報告書の提出がゼロの校区が5校区あります。

皆さま、お忙しい中でのパトロールのお願いですので、残り半年、可能な範囲でのパトロールを何卒よろしくお願いいたします。

- ・73人の少年愛護パトロール員さんのうち、35人の方が提出ゼロ件となっております。

校区では様々な（定期的）パトロールの機会があると思います。地域パトロールの機会に限らず、日常生活の中で感じたことや気づきなど、“生活者”としての視点で、地域の状況を把握されていることと思います。“異常なし”でも、気づいたことをパトロールの事績として残していただきたく、報告書の提出を是非ともお願いいたします。

校区の状況は日々、変化します。継続的したパトロール活動及びその意識は、非行防止・青少年健全育成活動につながり、ひいてはそれが「安心・安全のまちづくり」につながるものと信じております。早良区役所に提出いただいた報告書には、全て目を通し、要望や希望に対しては、個別に警察や小・中学校等と連携して対応しています。

第2回 早良区少年愛護パトロール員研修会

9月25日（月）に第2回 早良区少年愛護パトロール員研修会を福岡少年院で行いました。研修内容は以下の通りです。

- 1 講話
 - ① 少年院の概況説明（役割や取組）
 - ② 矯正教育について、再犯・再非行の防止について
- 2 施設見学
- 3 質疑応答・意見交換
- 4 これまでのパトロール活動の状況について

少年院とは

少年院の生活・矯正教育

- ・少年院では、少年の生活、将来の希望、心身の状況、非行の傾向など考慮し、少年一人一人の特性に応じた教育を行っています。教育活動は、地域の方々の協力を受け、施設ごとに特色のあるものとなるよう工夫しています。



1 生活指導

- ・自立した生活を営む上での基礎知識や生活態度の指導です。非行に関する問題の改善を図るとともに、将来の進路を選択する能力を身に付けさせるための指導を行います。

※例 ・集会指導 ・SST（ソーシャル・スキルズ・トレーニング）を用いた社会適応訓
・薬物非行防止指導 ・被害者の視点を取り入れた教育

2 職業指導

- ・働く意欲を高め、職業生活に必要な知識・技能を習得するための指導です。

※例 ・パソコン実習 ・介護講座・実習 ・農業実習 ・自動車整備実習
・クリーニング実習 ・アーク溶接実習など

3 教科指導

- ・社会生活の基礎になる学力が身につけていない在院者に、学力に応じた指導を行います。義務教育を修了していない在院者には、学校教育に準じた指導を行い、所定の過程を修了すれば、卒業式を行い、卒業証書を授与します。

4 体育指導

- ・スポーツや各種トレーニングを通じて体力の向上を図り、健全な心身を培います。

※例 ・サッカー ・水泳など

5 特別活動指導

- ・ボランティアや野外活動、音楽・演劇などの活動を通じ、自主、自立及び協同の精神を養います。

6 社会復帰支援

- ・出院後に自立した生活が行うことが難しいものに対し、就学・就業支援、帰住先の確保、医療福祉機関との連携による継続的な支援を行います。

※就労支援

- ・少年院では、ハローワークの見学、ハローワーク職員による講話、キャリアカウンセラーによる面接指導（インターネット上の就職情報活用）など、出院後の就業に向けた支援を行っています。

福岡少年院研修後のアンケートより

Q1 青少年の非行の現状について理解を深める上で、今回の研修はためになりましたか。

- ① ためになった 25人 (75.7%) ② まあまあ ためになった 8人 (24.3%)
③ あまりためにならなかった 0人 ④ ためにならなかった 0人

Q2 本日の、「講話」についてご意見をお聞かせください。

- ・先生がとても明るく、話し好きな方だったのが、とても印象的でした。少年院と聞いて最初は「暗い」「怖い」と勝手なイメージをもっていました。それが変わりました。福岡少年院の歴史、少年院自体の設立の歴史、福岡の犯罪の変遷など、詳しく、時には面白くお話を聞かせて頂き、有難うございました。入院して来る少年の家庭環境、背景について、もう少しお話を伺いたかったです。
- ・少年院で中学生が学校と同じように勉強できる事など、未知のことばかりで勉強になりました。
- ・全く知らない事だらけでした。育てなおし等、多感な年齢の子ども達の指導は大変だろうと思いました。
- ・青少年の非行が減少したら良いなと思いましたが、その為には私たち大人がきちんと子どもと関わっていかねばならないと感じました。少年愛護パトロールで地域を見守っていかねばならないと思いました。
- ・この施設で子どもたちの矯正に、職員の方の努力が伝わりました。
- ・再犯・再非行の防止のために、とても大切な施設だと思し職員の方々のご苦勞を思うと、まずは地域で出来ることはないのだろうかと思う。
- ・少年たちが変わって行って社会へ出ていけるように頑張っておられると思いました。
- ・時間が足りないように感じました。施設の概要よりも再犯防止のため、関わる大人として何をなすべきか、またなぜそのような犯罪を犯してしまったのか、知りたいと思います。
- ・少年院の施設や施設の状況の話は分かりましたが、子どもたちの様子やどのような環境で少年院にいるのか、子どもたちの姿がお話の中に見えてこなかったのがちょっと残念でした
- ・地域に戻って子どもたちとの関わりで具体的に効果的なことがあれば教えていただけるとありがたかったです。
- ・少年院に入所した少年たちの入所理由を聞いてみたかった。実際指導していく中での少年の変化等具体的な話をもう少し聞いてみたかった。

Q3 研修企画としての施設見学についてご意見をお聞かせください。

- なかなか足を踏み入れない施設に見学の機会があることは事実・実態を誤解無く知るためにとっても良いと思いました。話を聞くだけでなく、見て空間を感じることに意味があると思います。
- このような機会がないと、足を運ぶことが無いので、貴重な経験をさせていただいてありがとうございました。
- 貴重な経験をさせていただいてありがとうございます。少年院という場が、少年たちの教育を担っておられ、また中の少年達も（作品など見せて頂くと）頑張ってお更生への道を歩んでいるように感じられました。
- 施設が充実していることに驚きました。
- 溶接や自動車整備など大規模な施設もあれば、介護・育児部屋もあり驚きました。地域の一員として何が出来るか考えさせられました。
- いろんな設備で、たくさんの体験を積んでいる事が分かった。絵画や習字など丁寧で普通の中学生と全く変わらないと思った。
- 社会復帰の施設が思った以上にあり、更生の機会もあるんだなあと分かりました。
- とてもためになる研修でした。是非 来年も実施して頂けたらと思います。
- 去年・今年と参加して、普段見学できないところで勉強できてとてもためになります。
- 少年院の企画は良かったと思います。ここの子ども達が、資格を取って、社会に出て普通の生活ができるようになればいいですね。
- 以後の予定が入っておりましたので、大変困りました。あまりある時間ではありませんので時間を意識して頂きたいです。内容に集中できなくなりました。
- 設定された時間も内容も良かったと思いますが、実際に見学してみて、時間が足りなかったです。
- 年一度くらいは、施設見学はいいと思います。（バスなど移動中に情報交換ができるので）
- 施設がすごくしっかりしており、見学して字がとてもきれいなことと絵がすごくきれい。アイデアもよく、何でそういう子どもたちがと思いました。すごく良い体験をさせていただきました。
- とても狭いと感じましたが、設備は備わっていると思います。この少年院で学んで、大人になっての夢を思い浮かべながら何を思い生活をしているのか？もっと教育法を考え親になる人たちの教育も必要と感じました。
- 自動車整備、介護福祉など充実していてびっくりしました。書道や絵がとても上手でした。
- 少年院の子どもたちの為に、いろいろな教育がされてあることにビックリした。
- 青少年育成連合会の研修として非常に良いと思います。今後も継続されてほしいです。
- 自分の子どもたちと同じ年の子が入所している姿を見て、正直気分が滅入りました。施設の中の**実習施設は充実しているなと感じました。**この施設の中で更生してくれたらいいなと願います。自分ではこのような施設に来ることはない為、本当にいい研修企画でした。
- 施設にいる子たちの作品が素晴らしかった。自分の子どもたちと同じくらいの子たちが非行をしなくていい地域であってほしいと思う。**自分がどんな形に関われるのか考えさせられました。**
- 現場での研修は今後も続けて欲しい。**参加者同士の思い、考えを共有する時間が欲しい。**